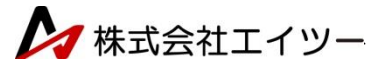


2022年12月22日

お客様各位



LA01 の推奨代替機種について

拝啓

貴社、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、2019年12月に弊社 Web サイトにて生産終了のご案内をした LANdeAUDIO LA01 の推奨代替機種である、高音質対応版の SP401 を、先般リリースいたしましたので、お知らせいたします。

LA01 のリプレースをご検討のお客様や、高音質の LANdeVOICE をお探しのお客様は、こちらの推奨代替機種をご検討いただければ幸いです。

敬具

記

生産終了機種と推奨代替機種

生産終了機種 LANdeAUDIO	推奨代替機種 LANdeVOICE4 シリーズ
LA01	SP401 Ver.1.9.2 以上 (高音質対応版ファームウェア)

※推奨代替機種の詳細については、別紙をご参照ください。

※LA01 についての技術的なお問い合わせ、故障品の修理等は 2024 年 12 月末まで対応予定です。

ご不明な点や個別のご相談等がございましたら、下記までお問い合わせください。

(お問い合わせ先)

株式会社エイツー 営業グループ 高木

TEL：03-5498-7411

FAX：03-5498-7412

E-mail：LANdeVOICE@a-2.co.jp

以上

別紙 1 高音質版 SP401 について

【概要】

LANdeVOICE4 シリーズの SP401 のファームウェアのみを、高音質版にバージョンアップしました。

対応ファームウェアバージョン： 1.9.2 以上

【音質】

旧 SP401： 最高サンプリング周波数 8kHz(音声コーデック:G.711)

高音質版 SP401： 最高サンプリング周波数 16kHz(音声コーデック:G.722)

※高音質版 SP401 は従来の 8kHz(G.711)にも対応(設定にてコーデックの切り替え可能)

【機種と価格】

旧 SP401 と同一機種(同一製品)、同価格です。

今後は高音質版 SP401 のみを販売します。

【設定】

高音質版 SP401 のシステム設定ファイル(syscnfg.ini)のパラメータ「CODER」の設定値を 22 に設定することで、16kHz(G.722)を使用できます。

【ご購入済み旧 SP401 のアップデート】

弊社 Web サイトで公開するファームウェアをインストールすることで、高音質版にアップデート可能です。

お客様ご自身でのアップデートになりますので、費用等は発生いたしません。

アップデート後に上記設定変更を行うことで、16kHz(G.722)を使用できます。

【機能】

- ・16kHz(G.722)でも高性能なエコーキャンセラは働きます。
- ・その他、高音質版へのアップデートによるトレードオフ等は特にございませぬ。

【通信互換性】

- ・LA01 との通信時は 8kHz(G.711)のみで通信可能です。
- ・マルチキャストやユニキャストの一斉同報システム下では、16kHz(G.722)は使用できません。
- ・LA01 と高音質版 SP401 の仕様の違いについては別紙 2 をご覧ください。

別紙 2 LA01・高音質版 SP401 仕様比較表

【インターフェース】

LA01	高音質版 SP401
DC12～24V 外部電源入力	×
DC5V 外部給電	×
接点入力 3 点	接点入力 1 点(無電圧) ※設定により接点出力 1 点(無電圧)に切替可
接点出力 3 点	接点出力 1 点(無電圧)
スピーカ出力(8Ω)	×
LINE 出力(端子台)	×
LINE 出力(3.5φ ステレオミニジャック)	LINE 出力(3.5φ ステレオミニジャック)
LINE 入力(RCA ピンジャック)	LINE 入力(3.5φ ステレオミニジャック)
MIC 入力	LINE 入力(3.5φ ステレオミニジャック)と共用
セレクトスイッチ	×(発信先は固定)
プッシュスイッチ	×(ページングマイクや接点入力で発信)

【音質】

LA01	高音質版 SP401
44.1kHz	×
22.05kHz	×
11.025kHz	×
32kHz	×
16kHz	×
×	16kHz(G.722)
8kHz(G.711)	○